

# DXの推進に 積極的なPDFの 活用を

「新基準 PDF Editor & SDK」

**Foxit PDF Editor Cloud**

## 業務上不可欠なPDFも 十分に使いこなされていない

——各部署の業務において、PDFはどのように活用されていますか。

多くの社員は、パソコンの標準機能を使い、PDFファイルの閲覧が大半で、作成した文書のPDF化はしても、活用はまだ不十分です。毎日の業務で使うため、Word や Excel と同様に、PDFは、いまや社員が業務を進めるうえで不可欠なツールと言えるでしょう。そうしたなか、「DX推進を積極化したい」と考えている企業は、社員がPDFをさらに有効活用できる環境を整えるべきだと思います。

——それはなぜでしょう。

DX推進に向けて、企業には書類やさまざまなファイルをデジタル化し、業務を進めることが求められます。その際、パソコンの機種やOS環境に依存せず、PDFファイルにデジタル化して統一し、運用管理できるのがPDFソフトの利点です。さらに、業務を効率的に進められる機能が豊富にあります。たとえば、ページを入れ替えたり、分割したりすることも自由にできます。また、パスワードを設定して開封や編集、印刷を制御してセキュリティを高められるほか、「墨消し機能」を活用すれば機密情報を削除でき、情報漏えいを防げます。

しかし、現時点ではこれらの機能が十分に使いこなされているとは言いがたい状況です。この活用度を高めることが、業務革新の基盤となり、ひいてはDX推進への大きなインパクトになると考えています。

——PDFの多機能さを、知らない社員は多いのではないですか。

PDFの編集機能は有償提供のため、利用者は一部にとどまっているかと思います。しかし、今後業務の効率化を担う社員にこそ、PDFをもっと活用していただきたいと考えています。そこで当社では、PDF編集ソフト『Foxit PDF Editor』シリーズを、より多くの方に使っていただけるようにご要望に沿ったライセンス体系で提供しています。同シリーズは、直感的で利用しやすいUIのほか、編集やファイル加工の速さにこだわったPDFエンジンを独自開発しています。また、さまざまな問い合わせに対応するサポート体制も充実させています。さらに当社では、企業のPDF活用を後押しする新たな取り組みを始めました。

## クラウドなら場所や時間・デバイスを選ばずに使える

——どのような取り組みですか。

クラウドサービスによるPDF作成編集機能の提供です。多くの企業ではパソコンの厳格な資産管理やセキュリティ上の観点から、ソフトのインストール制限が厳しいと聞きます。その点、当社の『Foxit PDF Editor Cloud』はソフトのインストールが不要で、PDF編集だけでなく、複数名が同時にひとつのPDFファイルにアクセス可能。そのため、共同作業による効率化と情報共有、ペーパーレス化が一気に進みます。テレワークによる働き方改革が進むなか、場所時間を選ばないPDFの有効活用を通じて、企業がDX推進で一歩リードできる支援をします。ぜひお問い合わせください。

リモートワーク下でも  
コミュニケーション強化と  
紙の削減に貢献する  
Foxit PDF Editor Cloud

作成

さまざまなファイルから PDF の作成と PPT、Excel、Docx、HTML、JPG 形式への相互変換が可能

編集

テキストの追加と削除、直接編集、画像の挿入、移動、サイズ変更、回転、反転などデスクトップ並の編集機能

セキュリティ

PDF ファイルへのパスワード付与により、編集、印刷、削除などの権限付与と墨消しによるコンテンツの完全削除

共有

複数名で同一の PDF ファイルに対するリアルタイムでの注釈共有機能  
オフラインでも PDF 編集が可能